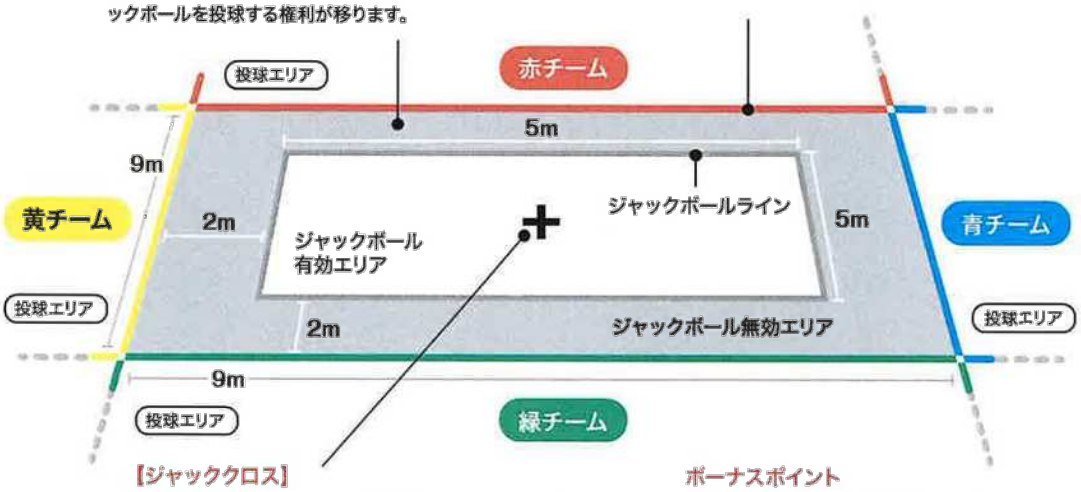
スクエアボッチャ（競技紹介）



４色揃えてスクエアボッチャを楽しもう！！

【ジャックボール無効エリア】
最初に投球するジャックボールがジャックボールラインに触れた状態で静止、または無効エリア（無効エリア外側を含む）で静止した場合、次に投球するチームにジャックボールを投球する権利が移ります。

【スローイングライン】
自分のチームのカラーボールがエンドライン触れる（ライン外側で静止も含む）と無効になります。



【ジャッククロス】
ジャックボール有効エリア内にあるジャックボールが、カラーボールに押し出されてジャックボールラインに触れた状態で静止、または無効エリア（無効エリアの外側を含む）で静止した場合、クロスの位置にジャックボールが戻されます。

ボーナスポイント
プレー中にカラーボールがジャックボールにくっついて静止した場合は、くっついたカラーボールのチームに1点加算します。くっついていたボールが一度はなれて、再度くっつけばもう1点加算されます。

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、各チームがカラーボールを6球ずつ投球し、いかにジャックボールに近づけるかを競います。一番近いチームが勝ちとなります。

基本ルール

❶4チーム対抗でプレーする。（1チーム1～6人で構成）
❷チームの投球順は、じゃんけんなどで決定する。※最初に投球するチームがジャックボールを投球する。
❸赤→青→緑→黄の順で1人ずつ投球する。
❹人数に関わらず各チーム6球投げる。※必ず全員が投球する。
❺投球エリアは、4辺あるスローイングラインのうち、各チームに割り当てられたスローイングラインの外側から投球する。その範囲内であればどこからでも投球することができる。
❻ジャックボールラインより内側にあるジャックボールが、カラーボールに押し出されてジャックボールラインに触れた状態で静止、またラインの外に出た場合は、クロスの位置にジャックボールを戻す。
❼カラーボールがスローイングラインに触れた状態で静止、またはラインの外に出た場合は、そのボールを無効とする。
❽すべてのボールを投球し終えた時点で、そのエンドを終了とする。得点計算は、ボッチャと同様とする。※ジャックボール投球から、4色のカラーボールすべて投げ終えるまでを1エンドという。
❾エンド終了時の得点計算とは別に、ボーナスポイントとして、プレー中にカラーボールがジャックボールにピッタリくっついて静止した場合は、くっついたカラーボールのチームに1点加算する。
❿4エンド終了時の合計得点が高い方から順位が決定します。
※同点の場合「タイブレイク（追加エンド）」で勝敗が決まります。

スクエアボッチャのルールについて詳しくはこちらまで

公益財団法人京都市障害者スポーツ協会　TEL.075-702-3370　FAX.075-702-3372
〒606-8106 京都市左京区高野玉岡町5番地　京都市障害者スポーツセンター

ルールは
YouTubeからでも
ご確認いただけます。